

第1回看護師のための認知症ケア講座 開催のご案内(オンライン講座)

《認知症ケア加算2・3該当研修》

超高齢社会を迎えた日本では、認知症は誰もが身近な病気です。認知症の人と接する機会が多い看護職員には、医療機関等に入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得することが求められています。

本講座は、地域包括ケア病棟でも算定できる認知症ケア加算2・3の該当研修として、認知症を知り、認知症をもつ人と向き合い、多職種チームでよりよいケアを提供できるよう、看護師の皆様にも焦点を絞った研修を行います。

認知症に向き合うプロを目指す皆様のご参加をお願い致します。

◆ 開催概要

- (1) 日 程：2020年11月20日(金)、21日(土)
 - (2) 受講方式：Zoomによるオンライン講座
※演習を含む講義についてはブレイクアウトルーム（Zoomの機能）を使用したグループディスカッションを予定
 - (3) 定 員：看護師50名
 - (4) 参加費：会員8,000円、非会員11,000円
 - (5) 申込方法：入力フォームに必要事項を記入し、webでお申し込みください。
ホームページ→ <https://chiiki-hp.jp/training/>
 - (6) 締切日：申込期日：2020年10月30日(金)まで
※満席の場合は、参加申込を受信後、平日3日以内にご連絡いたします。
 - (7) 連絡先：一般社団法人 地域包括ケア病棟協会事務局
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9F
(株) 毎日学術フォーラム内 TEL：03-6267-4550 mail：maf-jahcc@mynavi.jp
- ※ 本研修は診療報酬上の「認知症ケア加算2・3」の加算要件に該当する予定です。
- ※ 本研修に参加された方には当協会より修了証書を発行いたします。
(遅刻・早退・中抜けなどがある場合は修了証書を発行いたしかねます。)
- ※ オンライン講義となるため、ネットが繋がる環境をご準備ください。
- ※ オンライン講座中の在籍確認のため、お申し込み時受講者の顔写真の提出をお願い致します。(提出方法等は別途連絡致します。)
- ※ テキスト類は別途送付致します。

◆ プログラム 《 1日目 》 11月20日（金）

9：55～10：00	開講挨拶
10：00～12：30 うち講義 60分 演習 80分 休憩 10分	入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助技術（演習含む） * 講師：小泉則子（永生病院 認知症看護認定看護師） 認知症の人に適切な看護を提供するためには、そのファーストステップとして、アセスメントをもとにケアプランを立てることが必要であろう。そのため に知っておかなければならないこと、見落としはならないことは何かを考えよう。 (演習) 認知症のある患者の実際の様子をビデオを用いて数症例提示し、症例 のアセスメントを提示し、その患者に対するアセスメントの情報として求めら れているものは何か、また、必要な援助技術は何かを考える。
12：30～13：00	昼食
13：00～15：30 うち講義 30分 演習 80分 休憩 10分 まとめ 30分	コミュニケーション方法及び療養環境の調整方法（演習含む） * 講師：小泉則子（永生病院 認知症看護認定看護師） どのように認知症の人とコミュニケーションをとればよいのか。その人が暮ら してきた生活環境を大切に、施設内での環境、あるいは地域での環境を整え、 より穏やかに過ごしてもらうことを考えよう。 (演習) 重度認知症の困難症例を提示し、コミュニケーションのとり方、医療 チームでの対応の仕方などをディスカッションを通して考える。

《 2日目 》 11月21日（土）

10：00～12：20 うち講義 60分 演習 70分 休憩 10分	行動・心理症状（BPSD）、せん妄の予防と対応法（演習含む） * 講師：富家隆樹（富家病院 理事長） 認知症の人をケアする上で一番の問題とも言えるのは、BPSD、せん妄等であ らう。しかし、それは認知症の人にとっての問題ではなく、周囲にとって大 きな問題であるのかもしれない。ケアのレベルアップによって、これらの問題 はどう変わっていくのかを考えよう。 (演習) 参加者各自がBPSD、せん妄の対応の困難事例についてディスカッ ションを通して考える（ブレイクアウトルーム機能使用）
12：20～12：50	昼食
12：50～14：20	認知症の原因疾患と病態・治療 * 講師：田中志子（医療法人 大誠会 内田病院理事長） 看護師も医師とともに、認知症の症状を引き起こす原因疾患に向き合うことが 認知症ケアの基本となる。認知症の予防や治療により進行を遅らせることも含 め、認知症疾患そのものを知ろう。
14：20～14：30	休憩
14：30～16：00	認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援 * 講師：田中志子（医療法人 大誠会 内田病院理事長） 身体拘束が認知症の人に与える影響、エンドオブライフの意思 確認など、 患者、家族の視点に立ちサポートすることを考えよう。
16：00	閉講